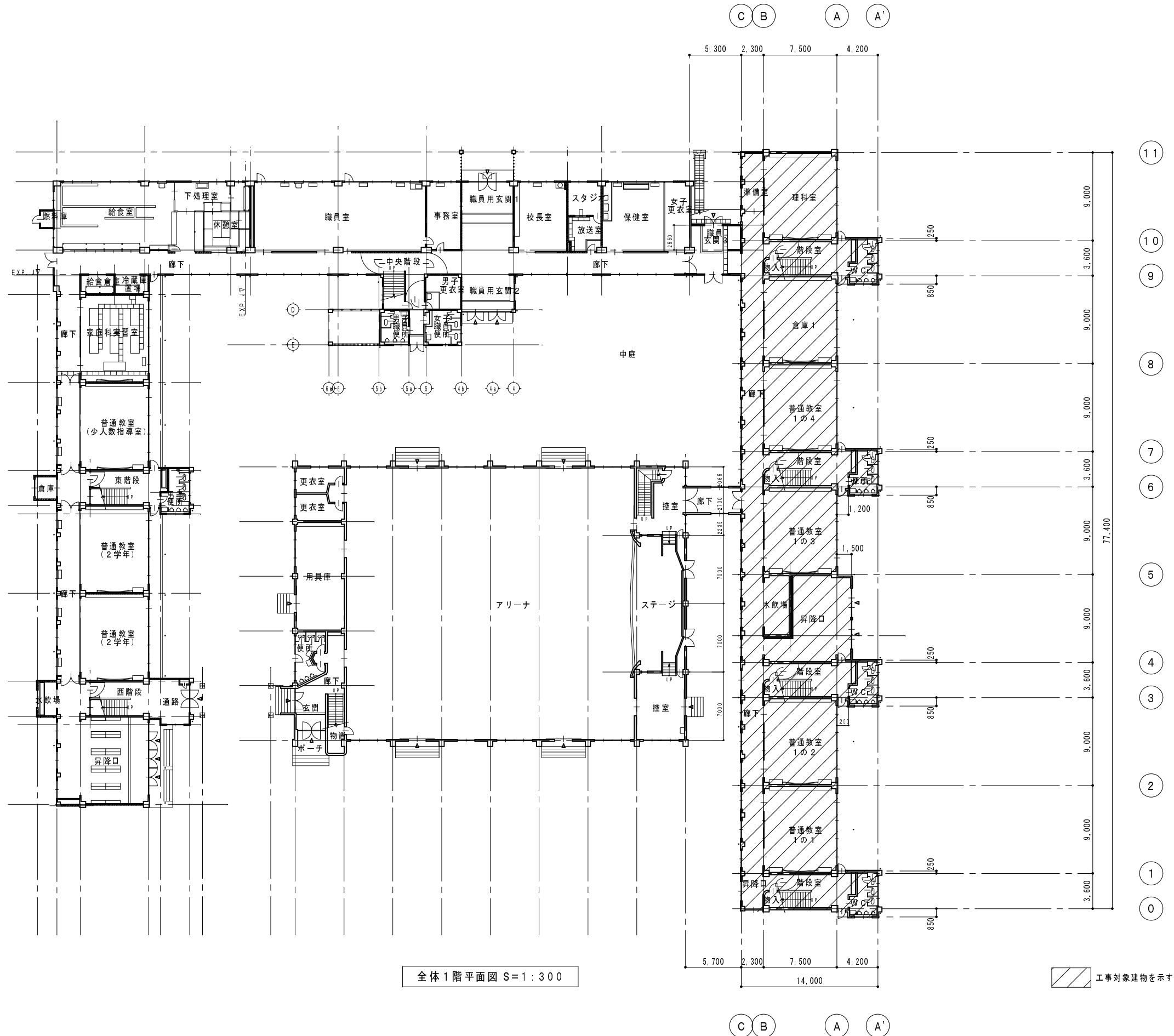


受 注 番 号	工 事 名 称	城西小学校南棟耐震補強工事		一級建築士事務所 1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)		担 当	設 計
図 面 名 称	案内図 全体配置図 全体仮設計画図	縮 尺	S=1/NON S=1:400	株 式 会 社 KYODO 共同設計		日 付 H27.12.	図面番号 A — 08

外部仕上表			
		改修前仕上	改修後仕上
屋 根		3階屋上・PH屋上：平場・立上り面 モルタル金ゴテ押え t=30(撤去) 防水押え軽量コンクリート t=80(撤去) アスファルト防水(そのまま) 立上りコンクリート(撤去解体) 3階屋上北側庇：防水モルタル塗り(そのまま)	3階屋上：平場 改質アスファルト塗膜防水 t=2 (仮防水兼用既存活性化剤)改質アスファルト防水 絶縁トリチ工法 3層 通気工法 アスファルト成型板敷設 厚6程度 立上り面：改質アスファルト防水 密着トリチ工法 2層 PH階：平場・立上り面 カチオン系下地モルタル塗り 厚20～50程度 FRP防水 厚2.5程度 防滑仕様 3階屋上北側庇：カチオン系下地調整塗り 厚2～3 FRP防水 厚2.2程度 平滑仕様
外 壁	耐震改修 壁ブレース補強部分	外装薄塗材E 下地：モルタル塗り刷毛引き仕上 t=25 (撤去)	押出成型メント板張り張り 厚60下地 水性ウレタンエマル塗り (2-UE)
	耐震改修 耐震壁強部分 PH階	外装薄塗材E 下地：モルタル塗り刷毛引き仕上 t=25 (躯体共 撤去) 外装薄塗材E 下地：モルタル塗り刷毛引き仕上 t=25 (クラック・浮き補修)	コンクリート打放し下地 防水形外装薄塗材E仕上 防水形外装薄塗材E 下地：モルタル塗り面 クラック補修：ウレタンシーリング工法 モルタル浮き補修：アンカピン併用 エポキシ注入 250×250㎎リット 欠損部モルタル充填：ポリマー樹脂モルタル 厚20
	耐震改修 スリット設置部分	外装薄塗材E 下地モルタル塗り刷毛引き仕上 t=25 ※コンクリートカッター・撤去範囲は構造図の通り	防水形外装薄塗材E仕上 W=150の範囲とする
パラベット		1階：外装薄塗材E 下地：モルタル塗り t=25 (そのまま) 2階：外装薄塗材E 下地：樹脂モルタル塗り t=25 (そのまま) 3階：フッ素樹脂塗装鋼板ハネ張り・笠木共 t=1.6 (下地共 解体撤去) PH階：外装薄塗材E 下地モルタル刷毛引き t=25 (クラック・浮き補修)	3階：焼付け鋼板ハネ張り・笠木共 t=1.6 下地共 新設 目地：変性シリコン系シーリング MS-2 20×10 新設 PH階：防水形外装薄塗材E 下地：モルタル塗り面 クラック補修：ウレタンシーリング工法 モルタル浮き補修：アンカピン併用 エポキシ注入 250×250㎎リット 欠損部モルタル充填：ポリマー樹脂モルタル 厚20
軒 裏		本体：外装薄塗材E 下地モルタル塗り刷毛引き(そのまま・剥離補修) PH階：外装薄塗材E 下地樹脂モルタル塗り(補修)	本体(焼付け鋼板ハネ張り)・PH階(全域) 防水形外装薄塗材E 下地剥離防止補修：ピンネット工法 欠損部モルタル充填(鉄筋露出錆止め含む)：ポリマー樹脂モルタル 厚30・厚20
外部建具 / 縦樋・呼び樋		7mmサッシ(耐震補強部分 撤去) トイレドア部分(飛散防止補強) / 3階屋上：硬質塩ビ管 φ100 VE2(解体撤去 12ヶ所) PH屋上：硬質塩ビ管 φ75 VE2(解体撤去 2箇所)	7mmサッシ 耐震補強部分 新設 既存トイレドア部分 飛散防止フィルム貼り 内貼り / 3階屋上：カー硬質塩ビ管 φ100 新設 12箇所 PH屋上：カー硬質塩ビ管 φ75 3箇所
屋上手摺り 屋外階段		3階屋上：スチール手摺り(撤去解体) PH階屋上：スチール手摺り(撤去解体) 3階屋上スチール製屋外階段A・B SOP塗装仕上 (そのまま 再塗装)	3階屋上：北・東側 ステンレス手摺り H=900 HL仕上 新設 南・西側 マッシュフェンス手摺り(積雪型) H=1100 既製品 PH階屋上：ステンレス手摺り H=800 HL仕上 新設 3階屋上スチール製屋外階段A・B 錆止め素地調整 変性エポキシ樹脂プライマー塗り 水性ウレタンエマル塗り (2-UE)
シーリング		サッシ周囲：シーリング (耐震補強に係わる部分 撤去)	サッシ周囲・新設フローリングフロアの壁際部分：変性シリコン系シーリング MS-2 10×10 (新設)、サッシハネ工法部のサッシ同士の取合い：変性シリコン系シーリング MS-2 15×10 (新設) 新設サッシ水切り下・押出成型板水切り：変性シリコン系シーリング MS-2 15×10 (新設)、躯体と押出成型メント板取合い：水性ウレタン系シーリング PU-2 15×10 (新設)

内部仕上表															
階	室 名		床	改修内容	巾木	改修内容	壁	改修内容	天井	改修内容	廻縁	改修内容	天井高	改修内容	備考
1 階	普通教室 1 の 2	現況	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H800(撤去新設)、煙突(撤去) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 木製カーテンﾎﾞｯｸｽ W120 SOP3 (新設) ｽﾃﾝﾚｽカーﾃﾞﾝﾚｰﾙ(撤去新設) 床すべり止め金物(新設)
		改修後	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地 ﾊﾞﾚｯﾄｽﾄｰﾌﾞ設置位置変更箇所補修:ｳﾚﾀﾝ樹脂ワニス塗り3回塗り		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 腰壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
	普通教室 1 の 3 倉庫 1	現況	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H2030(撤去新設) 生徒用ロッカーH1050(撤去新設) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 床すべり止め金物(新設)
		改修後	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地 ﾊﾞﾚｯﾄｽﾄｰﾌﾞ設置位置変更箇所補修:ｳﾚﾀﾝ樹脂ワニス塗り3回塗り		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
	理科室	現況	ﾋﾞﾆｰﾙ床シート貼り t=2 モﾙﾀﾙ下地	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H800(撤去新設)、煙突(撤去) 生徒用ロッカー(一部撤去)、流し台(機械設備工事撤去新設) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 木製カーテンﾎﾞｯｸｽ W120 SOP3(新設) ｽﾃﾝﾚｽカーﾃﾞﾝﾚｰﾙ(撤去新設)、床すべり止め金物(新設)
		改修後	ﾋﾞﾆｰﾙ床シート貼り t=2 モﾙﾀﾙ下地		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
2 階	子供クラブ室②	現況	ﾆｰﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ敷き t=4 (全面撤去) フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地 (一部撤去)	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H800(撤去新設)、煙突(撤去) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 木製カーテンﾎﾞｯｸｽ W120 SOP3(新設) ｽﾃﾝﾚｽカーﾃﾞﾝﾚｰﾙ(撤去新設) 床すべり止め金物(新設)
		改修後	ﾆｰﾄﾞﾙﾊﾞﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ敷き t=4 (全面新設) モﾙﾀﾙ下地 (一部新設)		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 腰壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
	普通教室 3 の 1 普通教室 3 の 3	現況	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H2030(撤去新設)、荷物掛けフック(撤去新設) 生徒用ロッカーH1050(撤去新設) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 木製カーテンﾎﾞｯｸｽ W120 SOP3(新設) ｽﾃﾝﾚｽカーﾃﾞﾝﾚｰﾙ(撤去新設)
		改修後	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地 ﾊﾞﾚｯﾄｽﾄｰﾌﾞ設置位置変更箇所補修:ｳﾚﾀﾝ樹脂ワニス塗り3回塗り		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
	図工室	現況	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H800(撤去新設)、煙突(撤去) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 木製カーテンﾎﾞｯｸｽ W120 SOP3(新設) ｽﾃﾝﾚｽカーﾃﾞﾝﾚｰﾙ(撤去新設) 床すべり止め金物(新設)
		改修後	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地 ﾊﾞﾚｯﾄｽﾄｰﾌﾞ設置位置変更箇所補修:ｳﾚﾀﾝ樹脂ワニス塗り3回塗り		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 腰壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
3 階	普通教室 5 の 3	現況	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地	一部解体撤去 (モﾙﾀﾙ下地共)	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	有孔石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地	一部解体撤去	木製廻縁 H=60	一部解体撤去	3,000	そのまま	教師用戸棚H2030(撤去新設)、荷物掛けフック(撤去新設) 生徒用ロッカーH1050(撤去新設) 窓台窓枠松集成材 t=25 OSUC (新設) 木製カーテンﾎﾞｯｸｽ W120 SOP3(新設) ｽﾃﾝﾚｽカーﾃﾞﾝﾚｰﾙ(撤去新設)
		改修後	フローリングﾌﾞﾛｯｸ t=15 モﾙﾀﾙ下地 ﾊﾞﾚｯﾄｽﾄｰﾌﾞ設置位置変更箇所補修:ｳﾚﾀﾝ樹脂ワニス塗り3回塗り		木製巾木 H=130 SOP3		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ面:見え掛け SOP2 壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		吸音用穴あき石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 木野縁下地		木製廻縁 H=60 SOP3		3,000		
PH階	階段室	現況	モﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ	一部解体撤去	人研ぎ巾木 H100	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 耐震壁新設	ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	そのまま	—	—	3,020	そのまま	掲示板ｸﾛｽ(撤去新設)
		改修後	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系塗り床 t=2 モﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ下地 t=30		ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上 H100 EP-G		柱型補修面:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 EP-G 耐震壁部分 ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上 EP-G		—		—		3,020		
共通	廊下	現況	人研ぎ仕上げ	一部解体撤去	木製巾木 H=130	一部解体撤去	腰壁(F.L+1,550まで):モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ 壁:ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	一部解体撤去 鉄骨ﾌﾞﾚｰｽ新設	ﾌﾟﾗｽﾀｰ仕上	そのまま	—	—	2,620	そのまま	5通り管理用ｼｬｯﾀｰ(撤去) 梁型面:樹脂モﾙﾀﾙ塗り t=20 EP-G(新設) ｶﾞｲﾄﾚｰﾙ面、木三方枠 150×25 SOP3(新設) 9通り管理用ｼｬｯﾀｰ(撤去) 梁型面・ｶﾞｲﾄﾚｰﾙ面:樹脂モﾙﾀﾙ塗り t=20 EP-G(新設)
		改修後	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ系塗り床 t=2 モﾙﾀﾙ塗り金ｺﾞﾃ下地 t=30		木製巾木 H=130 SOP3		壁面:石こうﾎｰﾄﾞ t=9.5 EP-G 構造用合板 t=12下張り LGS65型下地		—		—		2,620		
	外部通路 (図書室南側)	現況	ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾞﾃ仕上 FRP防水仕上	一部解体撤去	—	—	外装薄塗材E モﾙﾀﾙ刷毛引き下地 t=25	一部解体撤去	外装薄塗材E モﾙﾀﾙ刷毛引き下地 t=25	そのまま	—	—	—	そのまま	
		改修後	平場面(防滑仕様):FRP防水仕上げ 厚2.5 立上面(平滑仕様):FRP防水仕上げ 厚2.2 ※改修以外の範囲:FRPﾄｯﾌﾟｺｰﾄ掛け		—		ｻｯｼ周囲:モﾙﾀﾙ金ｺﾞﾃ下地 t=25 防水形外装薄塗材E		—		—		—		

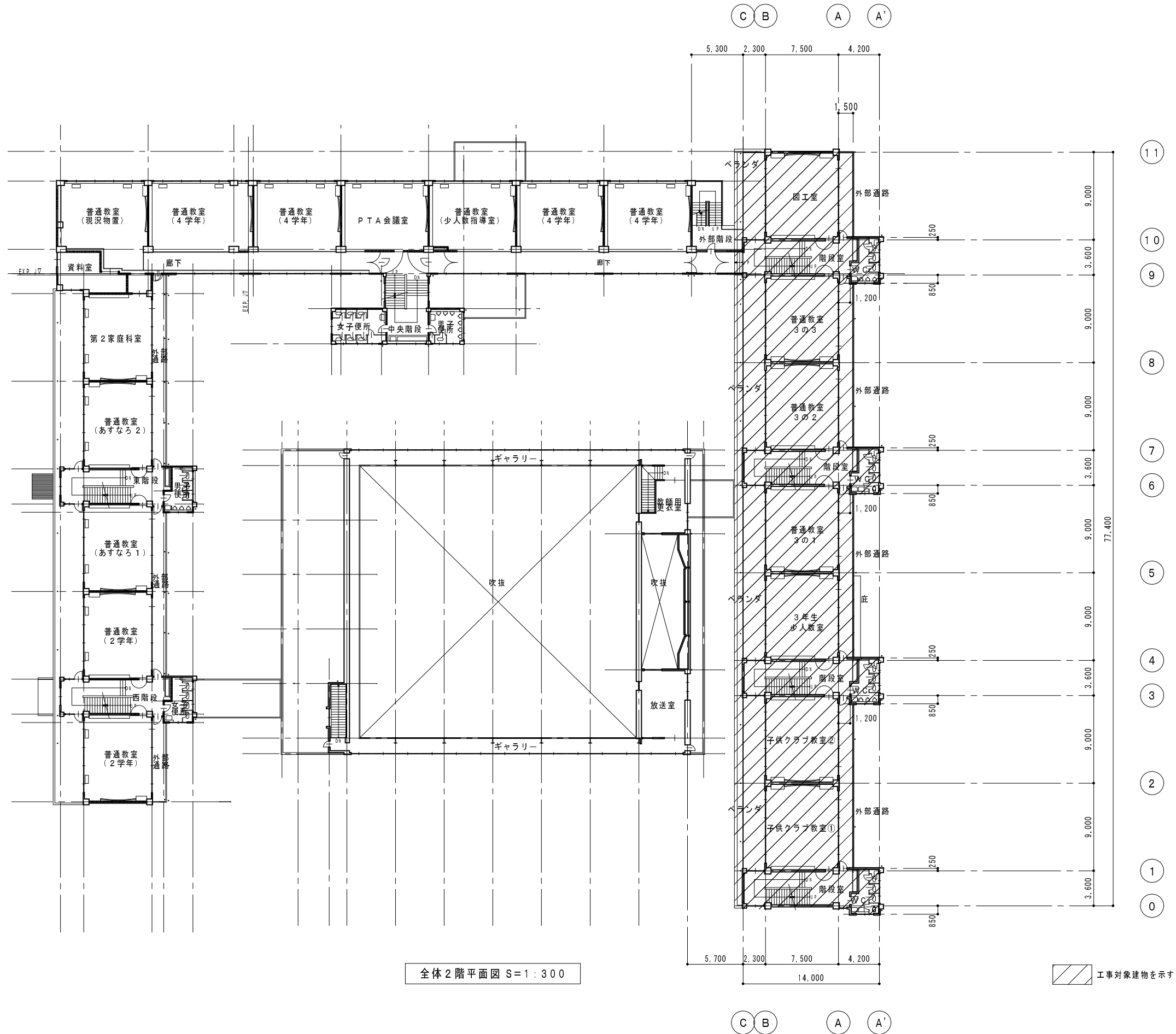
共 通 事 項						特記事項			
校舎内、工事用間仕切り (仮設計画平面図参照)		仮設間仕切り壁（B種） 軽量鉄骨下地+片面石こう [*] ・ ^ト 張り t=12.5 仮設間仕切り壁（C種） 単管下地+片面養生シート張り		使用建築材料	使用建築材料は、全てF☆☆☆☆ （F☆☆☆の場合は監督員と協議による）	※本工事において、ブレースを設置する部屋は、理科室以外、全て工事に供する。 但し、1階廊下と1～3階までの階段室、トイレについては、工事の専用の範囲ではない。 ※石綿含有建材の撤去について、関係法令に従うことはもとより、破砕、切断、撤去等の作業においては、発じんを伴う恐れがあるため、湿式作業を徹底する作業範囲を隔離すると共に、発じんレベルに応じた防じんマスク等を着用すること。なお、石綿含有建材の撤去は、図示した煙管である。 ※本工事における石綿含有建材は、レベル3。 ※石綿作業主任者を選任すること。			
				石こう [*] ・ ^ト t=9.5	不燃認定番号：NM-0441				
受 注 番 号		工 事 名 称	城西小学校南棟耐震補強工事		一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15（409）0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）	担 当 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）	設 計 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）
図 面 名 称	仕 上 表		縮 尺	S=1：－	株式会社 共同設計		日 付 H27. 12.	図面番号 A — 14	



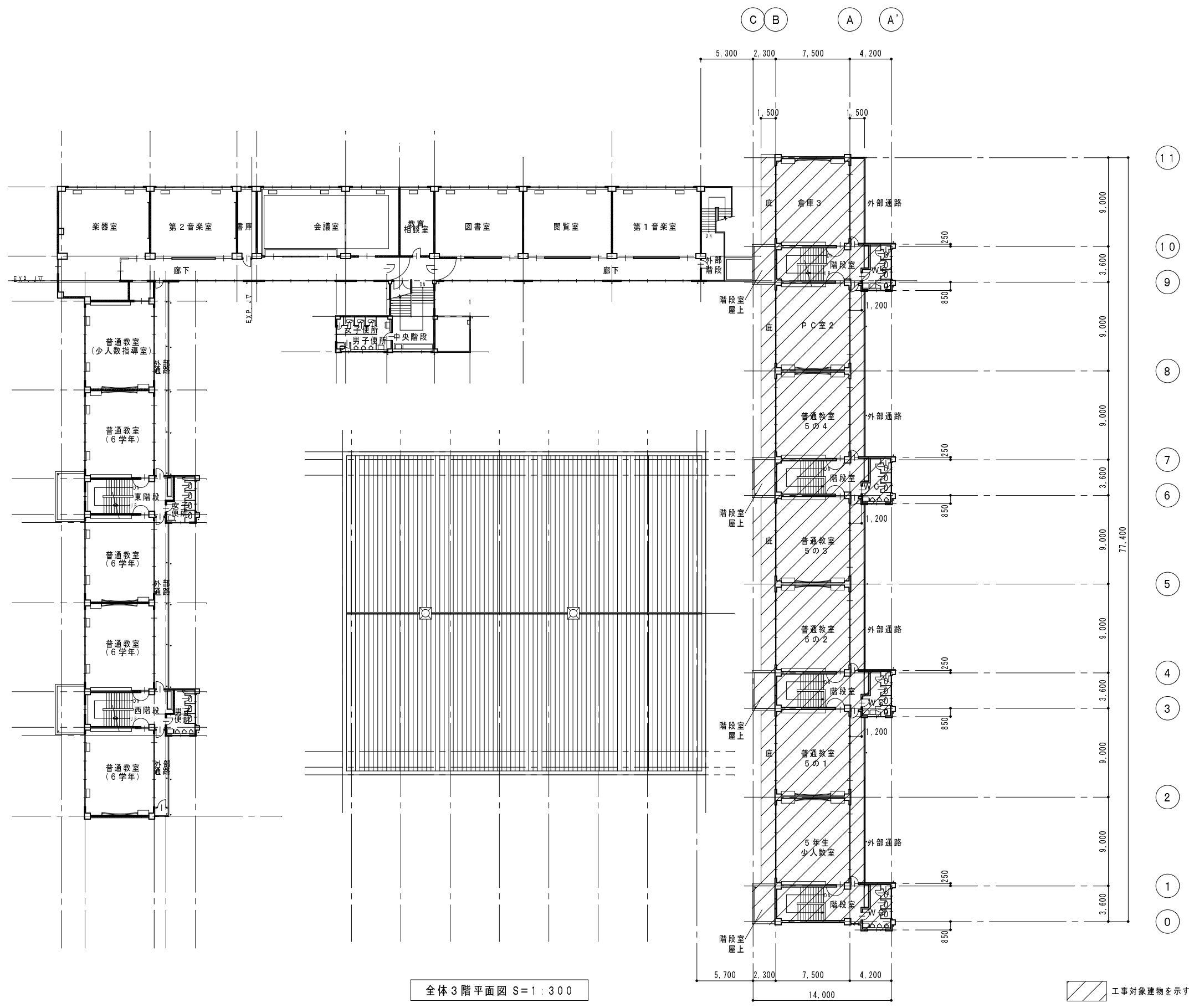
全体1階平面図 S=1:300

工事対象建物を示す

受注番号		工事名称	城西小学校南棟耐震補強工事		一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	設計 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)
図面名称	全体1階平面図		縮尺	S=1:300	株式会社 共同設計			日付 H27.12.	図面番号 A-15

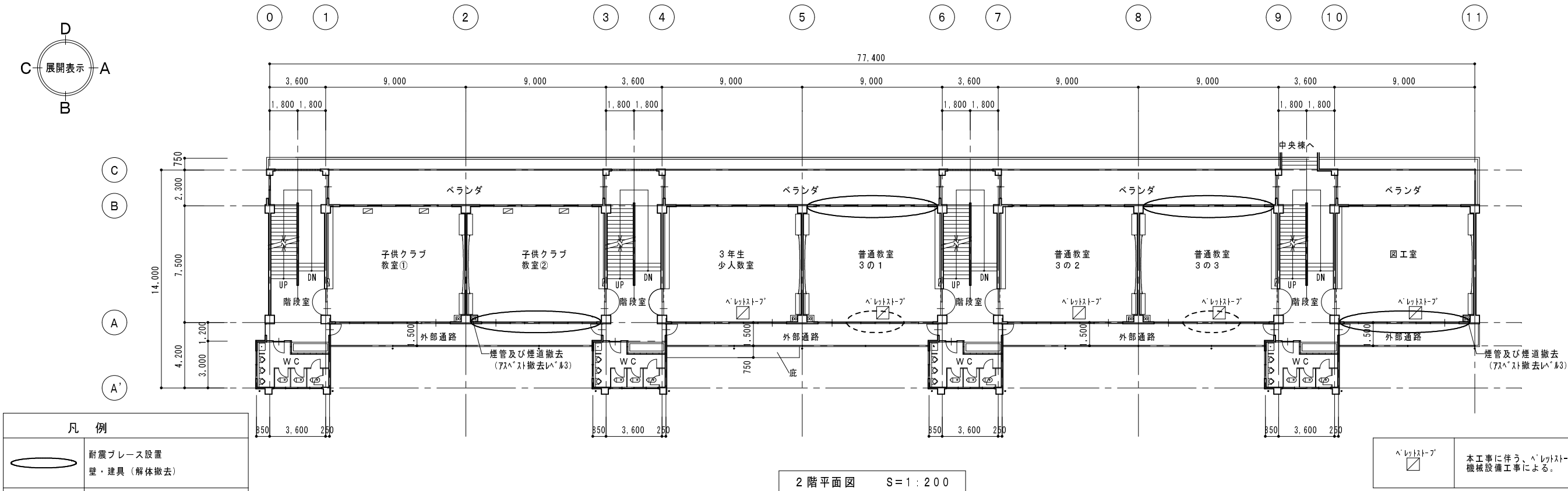


受注番号		工事名称	城西小学校南棟耐震補強工事		KYODO 株式 会社 共同設計	1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当	田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	設計	田中冬至夫 1級建築士(第224863号)
図面名称	全体2階平面図		縮尺	S=1:300			日付	H27.12.	図面番号	A — 16

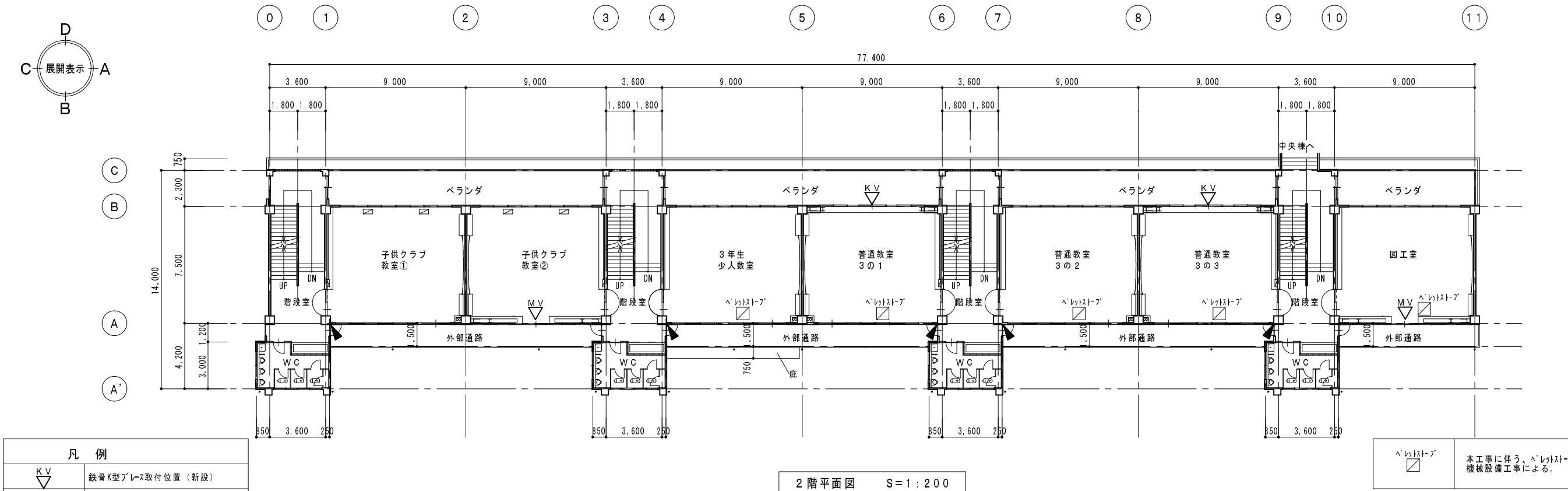


全体3階平面図 S=1:300

受注番号	工事名称	城西小学校南棟耐震補強工事		一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	設計 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)
図面名称	全体3階平面図	縮尺	S=1:300	KYODO	株式会社 共同設計	日付 H27.12.	図面番号 A-17	

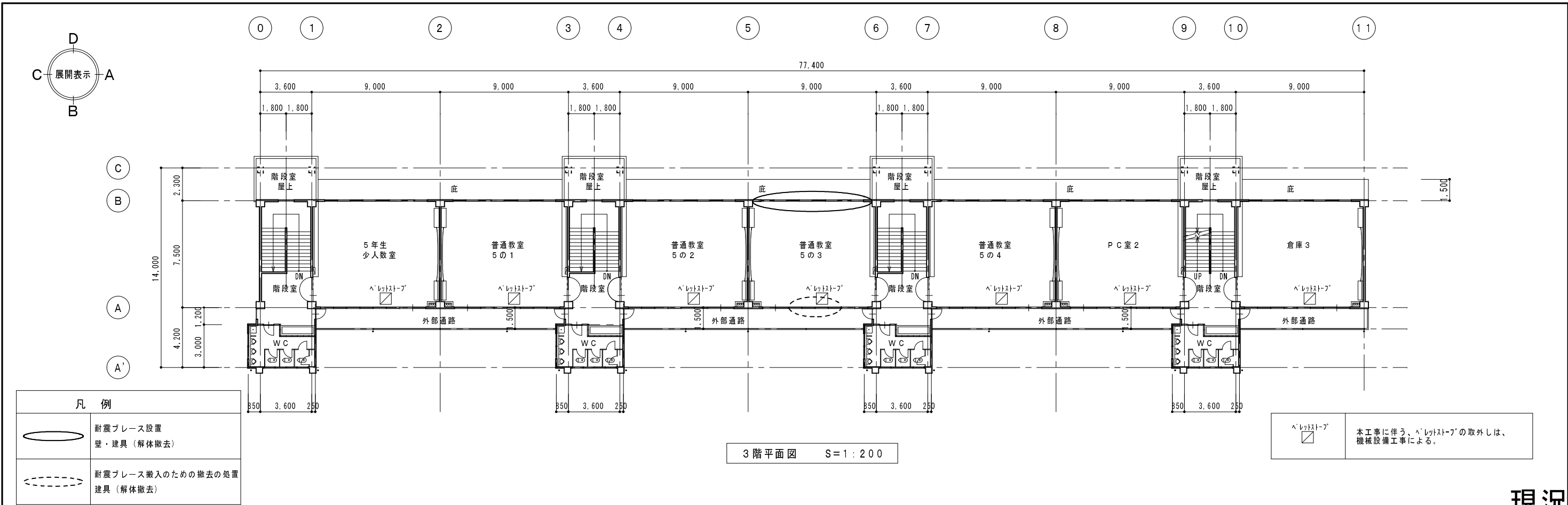


現況

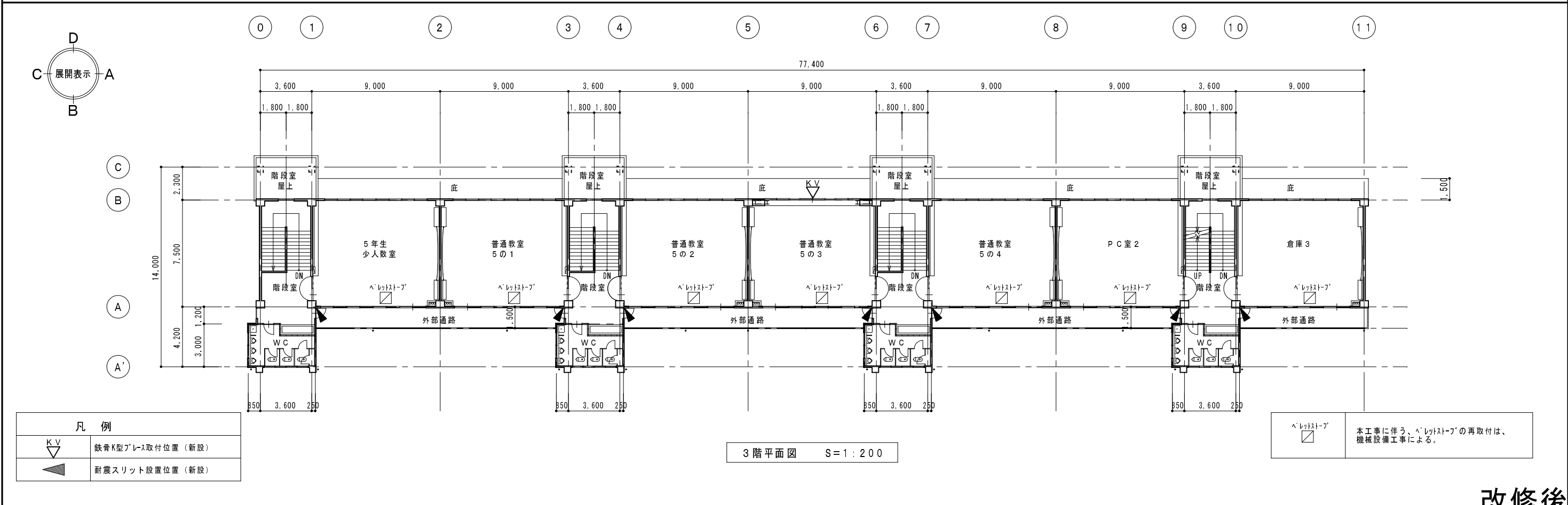


改修後

受注番号	工事名称	城西小学校南棟耐震補強工事			一級建築士事務所 株式会社 共同設計 1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	担当 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)	設計 田中冬至夫 1級建築士(第224863号)
図面名称	現況 改修後 2階平面図		縮尺	S=1:200		日付 H27.12.	図面番号 A — 20



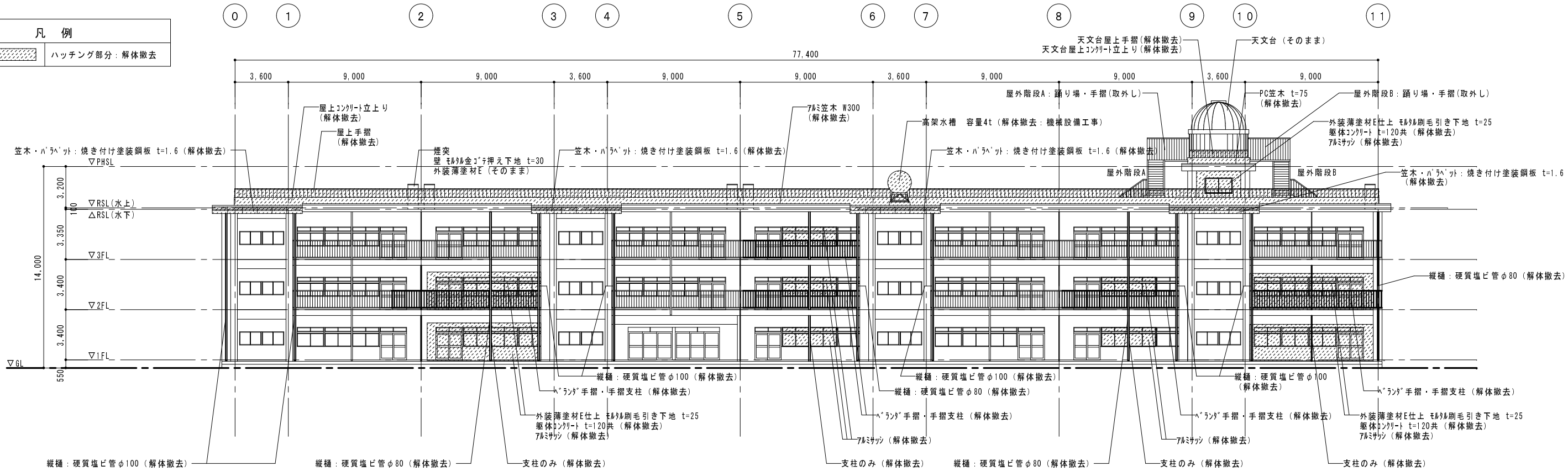
現況



改修後

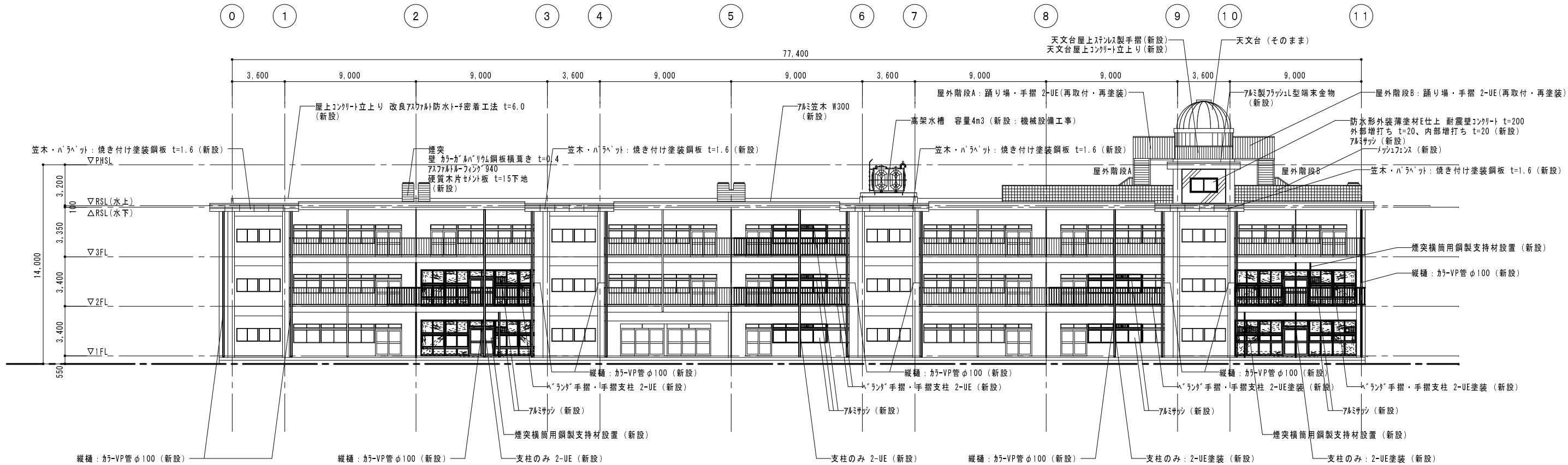
受注番号		工事名称	城西小学校南棟耐震補強工事		一級建築士事務所	1級建築士事務所登録 15 (409) 0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)	担当	田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)	設計	田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)
図面名称	現況 改修後 3階平面図		縮尺	S=1:200		KYODO 株式会社 共同設計	日付	H27.12.	図面番号	A — 21

凡 例	
	ハッチング部分：解体撤去



南 立面図 S=1:200


現況

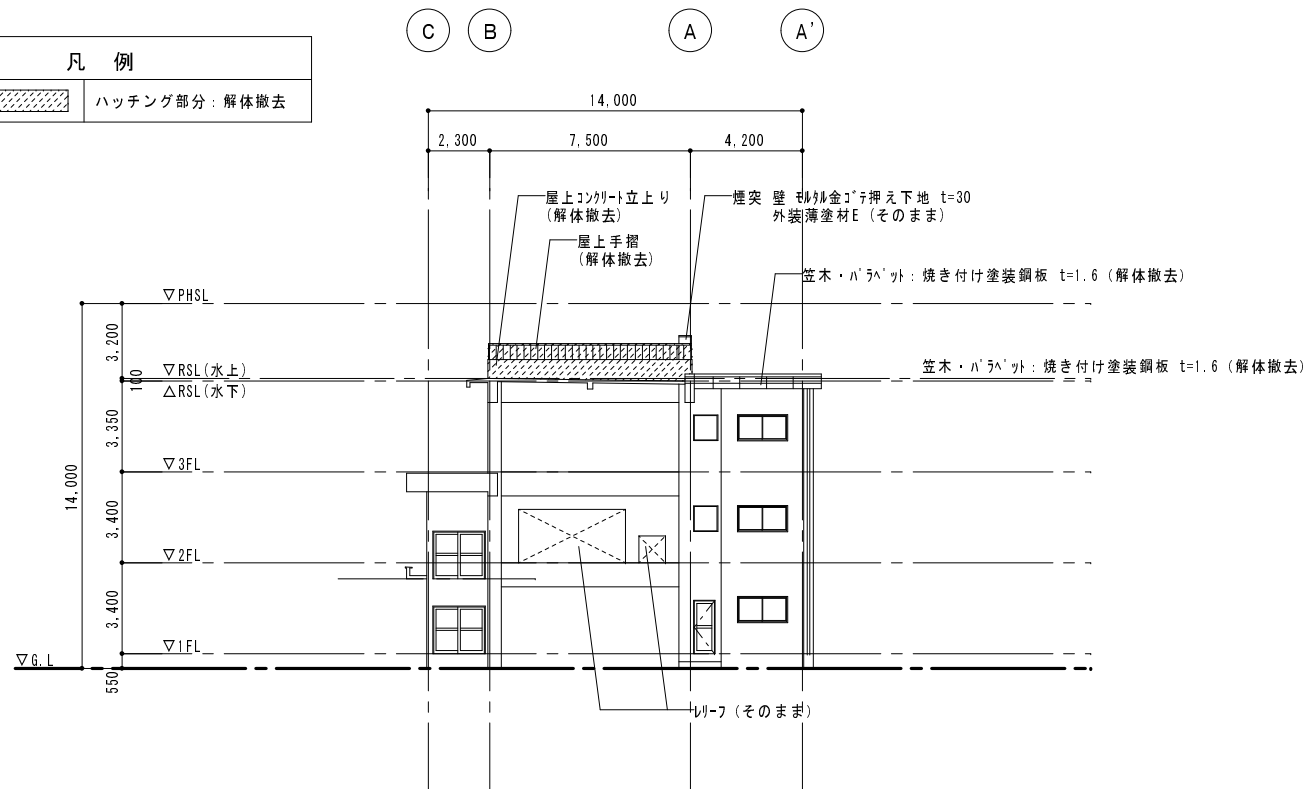


南 立面図 S=1:200

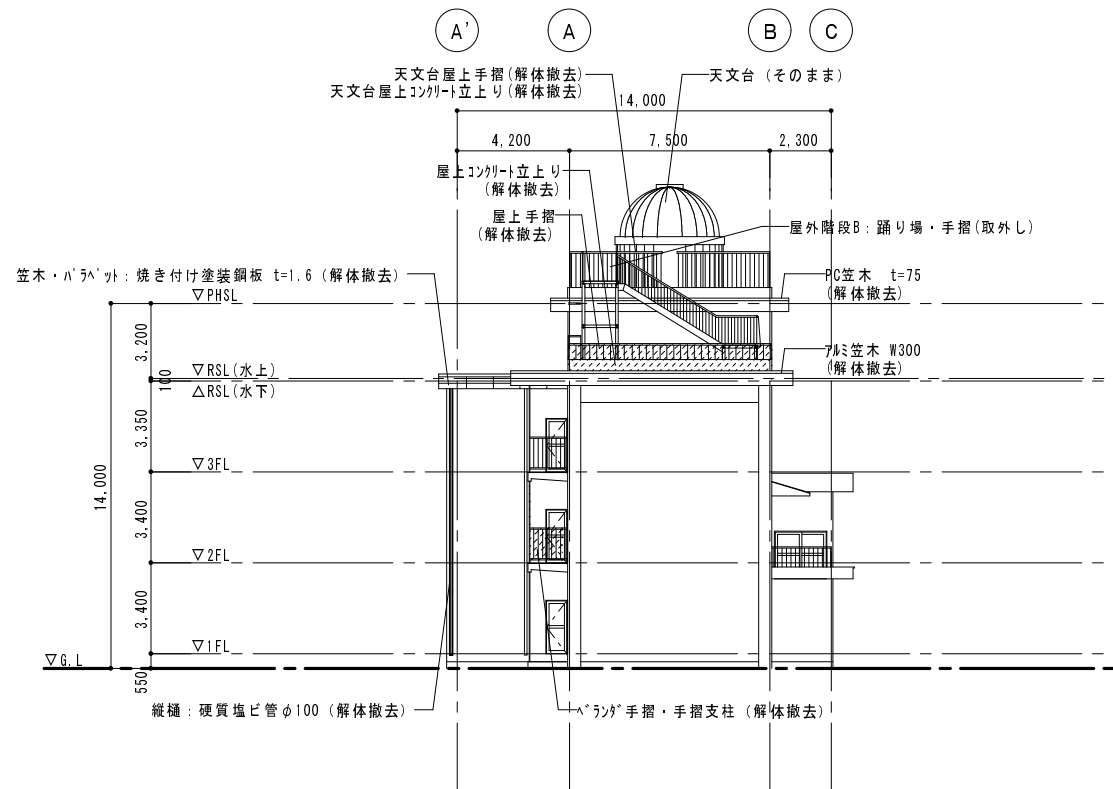
改修後

受 注 番 号	工 事 名 称	城西小学校南棟耐震補強工事	一級建築士事務所		1級建築士事務所登録 15(409)0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)	担 当	田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)	設 計	田中冬至夫 1級建築士 (第224863号)
図 面 名 称	現況 改修後 南立面図	縮 尺	S=1:200	KYODO 株式会社 共同設計		日 付	H27.12.	図面番号	A - 27

凡 例	
	ハッチング部分：解体撤去

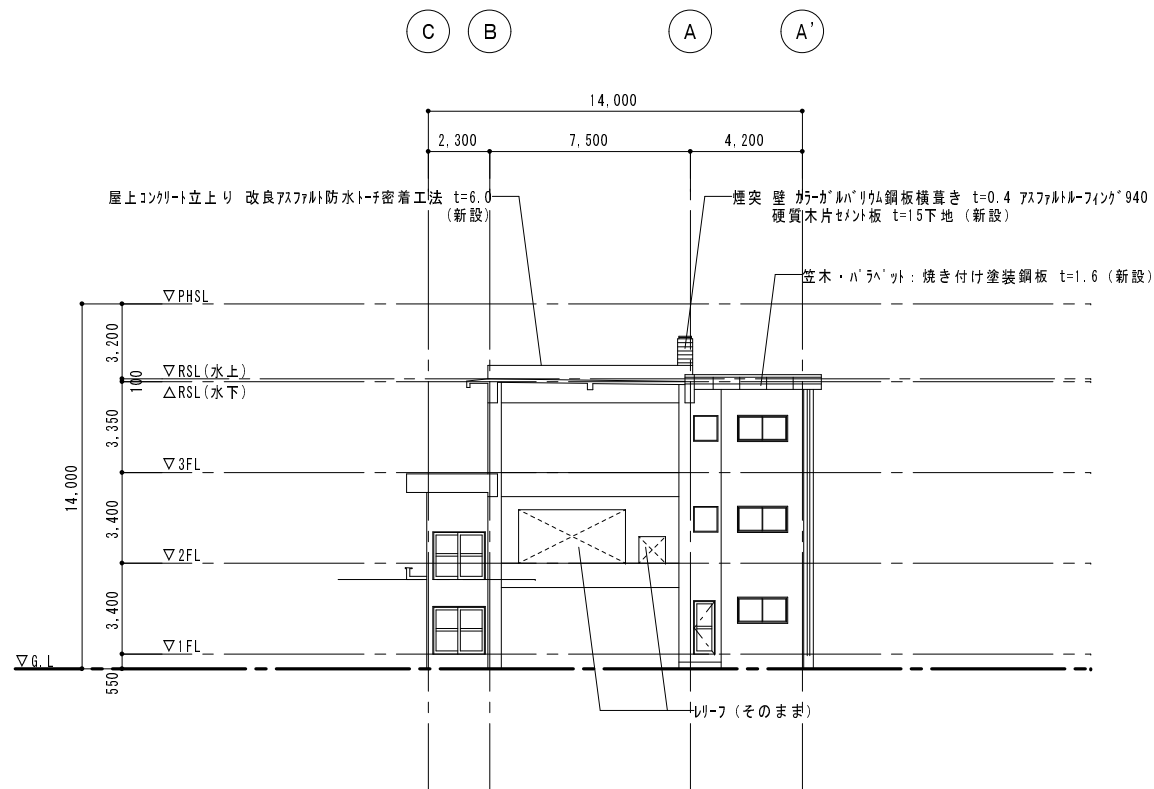


西 立面图 S=1:200

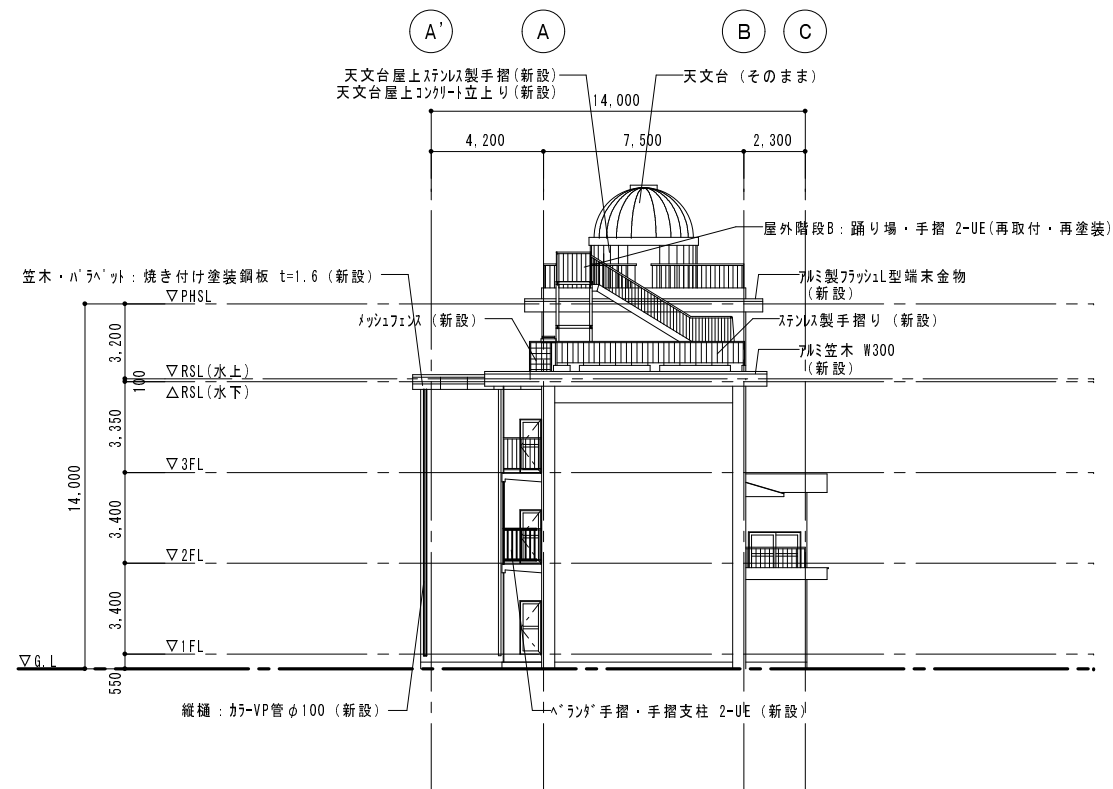


東 立面圖 S=1:200

現況



西 立面图 S=1:200



東 立面図 S=1:200

改修後

受 注 番 号	工 事 名 称	城西小学校南棟耐震補強工事			<div><div>KYODO</div><div>株 式 会 社</div><div>一級建築士事務所 共同設計</div></div> <div>1級建築士事務所登録 15（409）0155 福島県会津若松市栄町8番35号 TEL 0242(39)3960 FAX 0242(39)3961 管理建築士 田中冬至夫 1級建築士（第224863号）</div>	担 当	設 計
図 面 名 称	現況 改修後 西・東立面図	縮 尺	S=1：200			田中冬至夫 1級建築士（第224863号）	日 付 H27.12.